



ぴんくあ〜ま〜



ああんっ、ご主人様ぁ♪  
もう待ちきれないですぅ♪

ぽんっ♡  
はぁっ♡  
はぁっ♡

むちっ♡

奴隷騎士ウオンティに、  
早くおちんぽみるく出して下さいっ



ああんっ……  
広げられてるぅっ……

あはあっ、ご主人様が  
食い入るようにおまんこ見てるぅっ……

ぷっ♡

いっ♡  
いっ♡

きゅん♡  
きゅん♡



あっ、そんなに扱いて……んふっ  
一発目はぶっかけて下さるんですね♪

ドキドキ♡

チョコ  
チョコ♡

はい、どうぞどこ遠慮なくっ  
ご主人様のおちんほみるくで  
ぶっかけ受精させて下さいっ

んふっ♡

チョコ  
チョコ♡



あはあっ、出た出たあんっ！  
はああ、おまんこに染みるうう...

ピュルッ!♡

ピュルガッ!♡

おちんほみるく美味しくて  
ウオンティのおまんこ、  
ひくひくしちゃいますううっ



はあっ……んぶうっ  
ご主人様のおちんほみるくうっ……

ほあなあ……♡

どろっ……♡

ぶっかけだけじゃ足りないのぉっ  
おまんこの奥にも遠慮なく  
ぶちこんでくださいいっっ♪



ああんっ  
まだすっごくガチガチっ

ドキ  
ドキ

びんっ♡

きん  
きん♡

はあっ、早くうっ  
早く奴隷まんこにおちんほ下さっ！



あはああんっ！  
入ってきたあんっ！

がぐらっ

がぐらっ

ご主人様のぶっといちんぽおっ  
私の中で暴れてるのおっ♪

しゅぶらっ！



はひんっ！  
あはっ、あっ、ああああんっ！

ぐちゃん  
ぐちゃん  
ぐちゃん♡

ぶるん

おんん♡

ぶるん♡

ああっ、しゅいっしゅいっ  
ちんぽきもひいよいよおおっ





ああああんっ！  
みるくきたのおっ！

ビュルッ！

おちんほみるくが子宮を犯して  
溢れるくらいに噴出してらうっ！

びんっ

びんっ

びんっ



はあああっ……  
おちんほみるく美味しいのお……

はあああ……


ちんちんっ

どろっ

奴隷まんこの奥の奥まで  
おちんほみるくが絡み付いてますう……





A dark, moody illustration. In the foreground, a character with large, prominent breasts is shown from the chest up. The breasts are large and round, with a pinkish-red areola. The character is wearing a dark, possibly black, top. In the background, another character with long, flowing pink hair is visible, looking towards the viewer with a slight smile. The overall scene is dimly lit, with a blue and purple color palette. There are some faint, stylized text elements in the background, such as "どきん" and "は", which appear to be sound effects or character names.

こうして、私の奴隷騎士生活は始まった。  
すっかり快楽に染め上げられた体と心は、  
これからどんな行為を受けるのか想像するだけで、  
例えようもない喜びに打ち震えていた。

ひたすら主人に奉仕し、肉欲を受け止める日々の始まり。  
全身を包み込むような幸せと共に、  
私の意識は悦楽の余韻と共に眠りに落ちた。



あはあっ、どうですか？  
私のバイスリ、上達しました？

うふふ、嬉しい♪  
もっともっと  
がんばっちゃいますね♪

勝利♡

たがたが♡  
たがたが

むむっ





んふうっ、涎を垂らしてえ…  
もっとぐちゃぐちゃに  
してあげますっ

ご主人様専用のおっぱい便器で  
いつでも射精してくださいっ

いぢぢぢ

ぢぢ

ぢぢ



ほらっ、ほらあんっ  
まだ出ないんですかあっ？

あっついみるくいっはい出して  
ウ○ンティにたっぶり  
浴びせて下さいっ

たぶん♡

たぶん♡

ぐちゃん♡

ぐちゃぐちゃ♡



ぎゃああんっ！...  
はあっ、みるく出たあっ...

ドビュッ♡

おはっ♡

はい♡

すっごく濃厚で生臭くて  
匂いだけで感じちゃいますうっ





んふっ……  
ふふっ、どろどろです

でもお、ご主人様なら  
まだまだ出ますよね？  
もっとたくさんみるく下さーっ

んっ♡

どろっ……♡

んっ♡

んっ♡





ああ……  
けつまんごに  
入れてくださるんですね

おっっ♡

たがっ♡

んん♡  
んん♡

むちっ♡

んっ、そう思うだけでえっ……  
はあん、お尻がひくついちやいます



あっ、いきなり広げとっ……

ぽっっっ♡

びっ……♡

うふふ、最初に比べると  
とっても柔らかくなったでしょう？



ああん…  
待ちきれないですっ

おはちっ♡

もったいぶらずに早く入れて  
思い切り掻き回して下さいっ

ドキ  
ドキ♡

♡いっ♡

♡





はああんっ！  
入ったあんっ、お尻におちんほおっ！

ぶるんっ♡

ぶるんっ♡

ぶるんっ♡

ふっといおちんほがあっ  
お尻広げてえっ、気持ちいいのおっ



あんなっ!!!  
深い、深いのおっ!!!

ぶるんっ♡

んっ♡

ぶるん  
ぶるんっ♡

ぬぼ

ぬぼっ♡

もっと奥までっ!!  
何度も何度も突いてくだひゃいっー



ああああ…  
おちんほひくひくしてきたあっ  
みるく、みるく出るんですねっ

ぶるんっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ぶるんっ♡

ほた♡  
ほた♡

ぬるんっ♡

はいっっ

ウ○ンティのけつまるじゅっ、  
いっばいぶちまけてくたせいっ



ふひはああんっ！  
みるくううっ、みるく出たのおおっ！  
びゆるびゆる出たのおおっ！

アゲヤアツ♡

びゅん♡

ピュルカッ♡

イッてるうっ！  
けつまんこにみるく出されて  
私イッチャってるのおおっ！



はぶぶぶんっ……  
おちんほみるくでお腹いっぱい♪

ぶぶん

おんえっ♡

ぶぶん♡

ほた  
ほたっ♡

がゅん♡

ご主人様のおちんほみるくで  
ウンティは何時でも  
幸せいっぱいですうう……



お尻の穴を正しいおちんちんでかき回されると、  
もう何も考えられないほど気持ちよくなってしまおう。  
軽く抜き差しされるだけで脳髓で火花が散るような感覚。  
こんな幸せは、身も心も奴隷にならねば味わえなかつたろう。

だから、私はご主人様にとても感謝している。  
毎日のように、私の様々な穴に精液を注いで、  
何度も何度も絶頂させてくれるのだから。



じゅるじゅるっ  
んっ、美味しいですうっ♪



ご主人様のおちんぽっ  
何時までだって  
しゃぶってられます♪



ん、でもおおっ…  
じゅるうっ、んぶっ

んっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

じゅるうっ♡

みるくもないと物足りないですう…  
あむ、じゅるるるうっ！





んぶあっー！  
んぶ、んく、んんんんん...

ビュブツ

どどど

んん

みるくおいひいいい……  
じゆるんっ、んちゅっ





んくっ、んくうんっ  
んはあぁ……はふうんっ



ねえ、ご主人様あ…  
もっと、喉の奥まで欲しいですう…



おぶうんっ！  
んぐうっ、きたあんっ

しゅぶらっ！

んっ♡

喉の奥うんっ！  
しりしりされてへっ、んっ





んぶおおおんっ…  
きもひいいのおお…

んぶっ  
んぶっ

んぶっ  
んぶっ

んぶっ、もっとおっ  
んぶ、掻き混ぜんぶうおっ♪







ん、ぶどうんっ……  
お、おいひかったれすうっ……

こひゅじんしゃまあ……  
下のお口にも、みるく欲しいですう……

とろっ……♡



あはっ、まだいっぱい  
出せそうですねえっ

おはっ

んふっ、私のおまんこは  
何時でも準備完了ですよ♪

おっ

おはっ









あはあっ、入れていいですか？  
はいっ、ありがとうございますっ

んんんっ♡

大事に味わって、  
おちんほみるく絞っちゃいますっ

にゅるん♡





ん、くううんっ  
ご主人様のおちんほおおっ♪

ぷんっ♡

ぬふううっ♡

おまんこいっぱいに入ってきて  
中をめいっぱい押し広げてますっ♪

おっ♡



はああんっ、あはあっ  
腰、腰動くううんっ

はっはっ♡

腰が自然に動いてっ  
止まらないですうっ

めち♡  
めち、めちやう♡





あはあああっ♪  
おまんこ熱いいいっ……♪

おんえっ♡

おんえっ♡

ちんほみるくが子宮に溢れて  
お腹がきゅんきゅんしちゃいますっ♪

ピュルッ♡



はあん……  
んふっ、お腹いっぱいっ♪

あん♡

あは、まだ出してくれるんですか？  
はい、それじゃあ遠慮なくどうぞそお……

どろっ♡♡♡



うふふ、まだあんなに  
勢いよく扱いてるう…

はぁ♡

れろ♡

ああ、これからみるくを  
いっぱいかけてもらえるよ田舎っぺ…

ニコニコ

ニコニコ



ああああんっ！  
あんなに勢いよく出てるっ

ドク  
ドク

ほっほっ♡

ビュルッ♡

早くうっ、早く私にふりかけてっ  
全身おちんほみるく漬けにしてくださいっ



はあ……  
この匂いだけでイッチャイソウ

とろっ♡

ご主人様あ……明日もいっぱい  
私の体に見るくを注いで下さいね♪





青臭く情欲をそそる雄の香り。  
肌を伝う精液の感触に酔いしれながら、  
私はご主人様に感謝の言葉を述べた。

私はご主人様に出会う為に生まれてきたんだ。

今ではそんな確信すら抱けるようになった。

それも、全てはご主人様のお陰だ。

これからも、もっともっとうご奉仕しよう。

あの逞しいおちんちんで、私の穴と言う穴を犯してもらったために。





や、やめろ見るなっ！  
卑怯者めっ、身動きを取れない女に対して  
恥ずかしいと思わないのか!??

ぷんっ♡

ぷちっ♡

な、何……………?

活きのいい方が墮とし甲斐がある？  
な、何の話……………あっ!!



う、うあああああっ！  
広げるなっ！  
やめろ、やめろおっ！

うづうづ……

自分でもまともに触った事がないのに……

ぷっ♡

はっ♡  
はっ♡



っ……え、ええっ!?!  
な、何だ、何でそんな物を擦って……

ツコ  
ツコ

んん

んん

ツコ  
ツコ

ひいっ!  
さ、先っほから何か滲んできてる……  
何をやる気……うあっ!?!?



ひゃあああっ！  
い、嫌だッ！ 気持ち悪いっ！  
そんなものをかけるなああっ！

ピュルガッ!♡

ピュルッ!♡

えっ……こ、これが精液!?!  
い、嫌だっ、いやだあっ!  
かけないでえっ、妊娠しちゃうっ!



うっ……「んなにべったり……  
中じゃあどきどきして……」

あ

どろっ……♡

くそおっ……!!

この屈辱は何時か晴らしてやるっ……  
な、何がおかしいっ!?!?



えっ……い、今のは挨拶代わり？  
これから、処女をふち抜くって……  
や、やだあぁっ！

びんっ♡

いやだっ、やめ……やめてください……  
それだけは、それだけはどうか……







ああっ！  
嫌、いやああああっ！  
入ってる、入ってるうっ！

がくろ、

しゅぽらっ！

やめてって言ったのに……  
抜いて！ 早く抜いてええっ！



あがっー!!!?  
いたっ、痛いッー!!!?

ぶるん

ぶるんっ♡

ひいっ、いきなりそんな激しくっ  
あっ、あああっ、いや、熱いっー!!  
熱い、熱いよお、抜いてええっー!!

ぐちゃん  
ぐちゃん  
ぐちゃんっ♡



ひいひいひいっ……  
出てっ、溢れる程出てるっ……

ひゅ

ひゅ

ピュルッ!

ああああ……  
汚れちゃった、  
汚されちゃったよお……



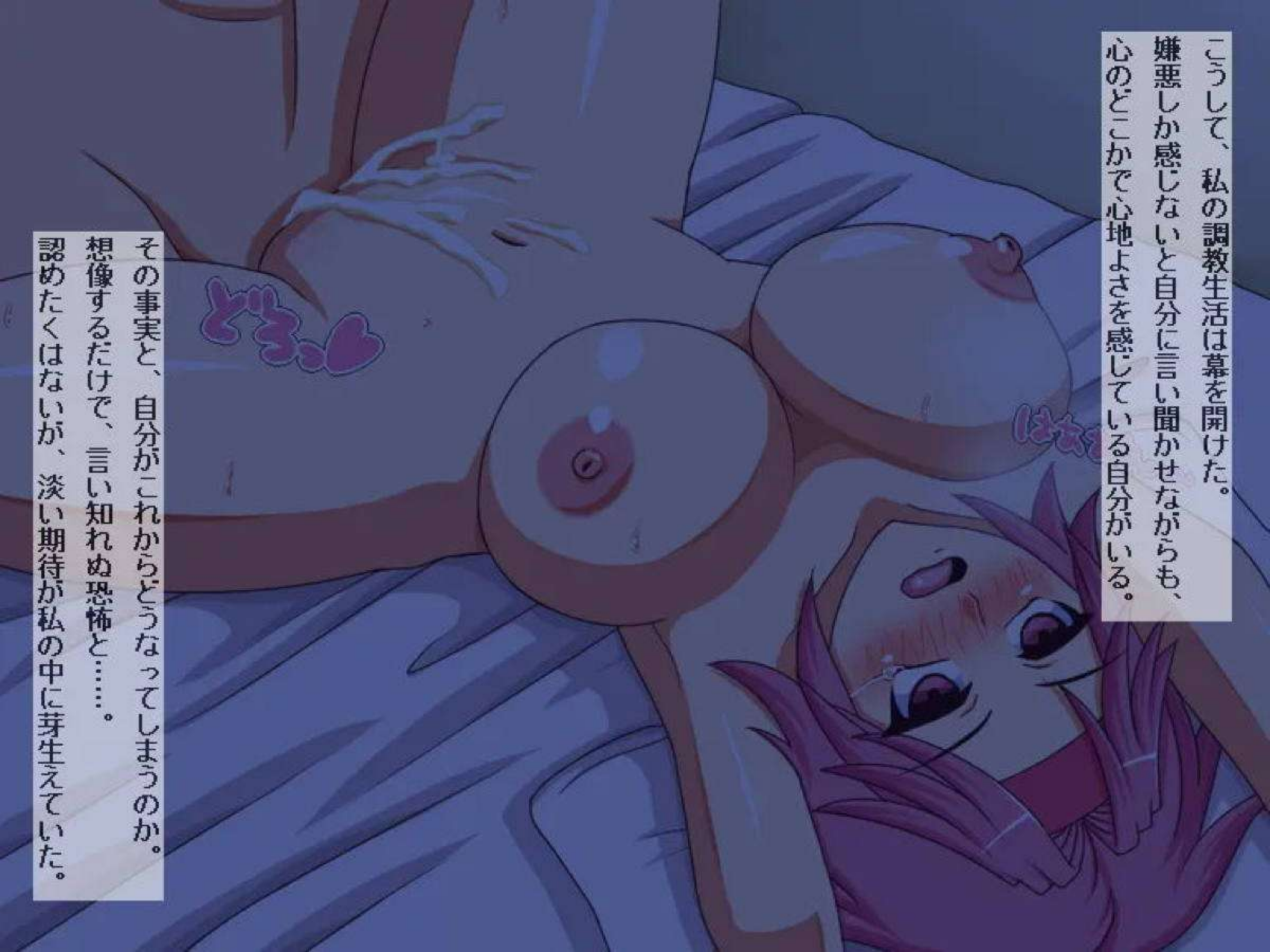
あ、ああ……  
嫌あ……赤ちゃん……  
赤ちゃんできちやう……

はなはな……

どきっ♡

中で生温いのがたふたふ揺れてる……  
誰かぁ……助け、助けてええ……





こうして、私の調教生活は幕を開けた。  
嫌悪しか感じないと自分に言い聞かせながらも、  
心のどこかで心地よさを感じている自分がある。

その事実と、自分がこれからどうなってしまうのか。  
想像するだけで、言い知れぬ恐怖と……。  
認めたくはないが、淡い期待が私の中に芽生えていた。



こ、これでいい……？  
うまくやれば、  
もう酷い事しない？

わ、わかった。  
頑張ってみる……んっ、んっ……

たがたが♡  
たが

まじっ



え、唾を垂らすの？  
ん、こ、こうかな……

胸の間がぬるぬるしてきた……  
うあ、おちんちんびくびくしてる……

おは！

おは！





き、気持ちいい？  
うま〜くできてるよね？

上出来……よ、よかった  
はい、このまま遠慮なくイッてください

たぶ〜ん♡

ぐちゃん♡

ぐちゃぐちゃ♡

たぶ〜ん♡





うあーっ！？  
あ、熱い…すっごい出てる…

ドビュッ♡

びん♡

毎日っぱい出してるのに……  
濃くて、凄く臭いのがこんなに……





も、もう満足……した？  
……してない、か。

わかるのかって……  
うう、まだこんなにガチガチにしてたら  
嫌でもわかるよ……

どきっ……♡

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ





.....せへへなごさごさ.....ひひひひ

たがひ♡

むちっ♡

お尻を高く上げさせたって事は、  
『アし』.....です、よね  
はい、わかってます.....





ううっ、ひ、広げられてる  
奥まで見られてる……

ぐっ……♡

え、綺麗に洗ってあるって……  
そ、そうしないと、あなたが怒るから……!!





うう、じろじろ眺めてないで  
入れるなら早く入れて下さい

入れて欲しいのかって？  
ち、違う！ は、早く終わらせたいだけ……

ふ

ふんっ♡





う、あくうううっ!!  
は、入ってきたああああ……  
ああ、お尻広がってる……

ぶるんっ♡

ぶるんっ♡

ぶるんっ♡

さ、さっさとすませてっ!!  
早くこんな事終わらせてえっ!!



ひいっうっ！ 激しいっ！  
お尻こりこり抉られてるうっ！

ぶるんっ♡

ぶるん  
ぶるんっ♡

ぬぼ

ぬぼっ♡

あああっ、もっと優しく、ひびっ！  
優しくって言うって、あうあああっ！



ああああ……  
お、おちんちんびくびくしてるぅ……

ぶるんっ♡

ぶるんっ♡

ほた  
ほた♡

ぬるんっ♡

精液、精液また出すんだ……  
あ、くうああっ、私のお尻にいっ……



あ、かへええええっ！  
出たあ！ ひゆるひゆる出たあっ！

アゲアゲ♡

んんん♡

ピュルッ♡

ウンティのけつまんこにひいっ！  
精液出たのおおっ！  
あちゅい、あちゅいよおっ！



んはああああ……  
お尻、お尻あちゅいい……

ぶるん

おんえっ♡


ぶるん♡

ほた  
ほた♡

がゅん♡

ひ、ひがうもん  
感じてないもん……  
やっと終わって嬉しかったもん……





男女の情事に関して知識が皆無だった訳ではない。  
しかし、尻の穴を用いての性交なんて考えたこともなかった。  
未知の刺激と予想のつかない快樂。  
私はもう殆ど陥落していた。

私の尻の穴は、排泄の器官であると同時に、  
男の精を受け止めるもう一つの性器になっていた。  
肛門からとめどない快樂を感じながら、漠然と思う。  
例えここから逃げられても、  
私はもう普通の生活は送れないのではないかと…。



んっ、んん、あむっ……  
フェラも上手になったなんて  
そんな事言われたって……



う、嬉しくもなんともないっ！



んん、じゅるっ  
さっさと出してやれば  
大人しくなるから……



必要に迫られてこうなっただけ  
上手くなりたくてなったんじゃない……  
ん、じゅるっ







ん、ふうふう……  
ま、まだ硬い……

もっと深く啜えるの？  
ん……わ、わかった……









ぐぶ、んごう  
こ、腰まで使っんんっ

ぐお  
ぐお

ぐお  
ぐお

んごうっ、喉っ  
喉が挟られっ、ぐぶごうごうっ





んふおおおっ!?!  
ん、んふほおおお……

ズボン♡

お、奥で出てりゅんんんんん……  
んぐっ、んんんんん……



ん、ぐぶうっ……  
の、喉の奥までとろとろお……

ま、また硬いんだ……  
とろっ、こんなに出しても……

とろっ……♡



ううっ、自分から入れろだなんて  
わ、私を何だと思っっているんだ…

い、嫌ならやめてもいい？  
やめたら、もっと酷い事する癖…

おっぱい

おっぱい



ううう、い、い、誤解するなよ！  
濡れてきてるのは仕方なくなんだ！

カアッ

濡れないと、  
痛くてしょうがないから…

はっはっはっ♡



くっくっ……にやにやして  
そ、そんな顔で見るなあっ！

さ、さっさと  
入れてあげればいいでしょっ！？

にゅるっ♡



んんくうっ……  
あ、相変わらず大きい……

ぷんっ♡

ぬぷうっ♡

んんっ

は、んんっ……  
お、奥まで入った……あくっ！



はあっ、あくうっ  
あんっ、はあううう！

はあっ♡

ふひゃっ  
い、いきなりいっ、激しいっあんっ！

めち♡  
めち、めちやう♡



は、ひゅうんっ！  
またあっ、熱いの出たっ！

あぁあぁっ……  
子宮、子宮に染みちゃうのおお……

ぐんっ♡

ピュルッ



はひっ……  
んん、精液漏れ出しちゃう……

あんっ♡

うん……気持ちいい……  
精液、あたたかくて気持ちいいのお……

どろっ♡♡♡



は、んんっ……  
まだぶっかける元気があんなんで

はぁ♡

すっごく絶倫なんだから……  
え、わ、私が可愛いから？

ニコニコ

ニコニコ



そんな事言ったって  
何も出せやしないのよ...

ドク  
ドク

ふふっ、そっちは  
いっばい出しちゃうんだから  
しょうがない人.....♪

ビュルッ♡







とろっ♡

はあっ……んふ  
すっ……い匂い……

あ……明日も、  
精液たくさん出して下さいね  
……ご主人様……♪



嫌悪しか感じなかった精液の感触と香り。  
それが、今ではとても好ましい。  
口からも、ご主人様と言う言葉が自然に出る。



そうだ、これからはずっとご主人様に尽くしていくんだ。  
見返りは当然、嬉しいおちんちんで犯して頂けること。  
私の穴と言う穴は、ご主人様に快楽を与えてもらうためにあるのだから。